

## 令和6年度6月補正予算概要

## 1 補正予算額

## (1) 一般会計

<b>計上額</b>	<b>742億</b>	<b>345万円</b>
うち 令和6年能登半島地震への対応	393億	4,324万円
うち 上記除き	348億	6,021万円
<b>補正後累計</b>	<b>1兆1,843億</b>	<b>3,445万円</b>
	(R⑥補正後累計/R⑤当初比)	+91.9%
うち 令和6年能登半島地震への対応	6,022億	8,386万円
うち 上記除き	5,820億	5,059万円
	(地震対応を除くR⑥補正後累計/R⑤当初比)	△5.7%

令和6年能登半島地震対応の累計 8,223億 9,392万円  
(令和5年度3月補正予算、令和6年度当初予算・6月補正予算の合計)

## (主な補正内訳)

・ 投資的経費	<b>580億</b>	<b>1,904万円</b>
	(R⑥補正後累計/R⑤当初比)	+401.2%
〔地震分〕	328億	5,480万円
〔上記除き〕	251億	6,424万円
・ 一般行政経費	<b>161億</b>	<b>4,376万円</b>
	(R⑥補正後累計/R⑤当初比)	+49.6%
〔地震分〕	64億	8,843万円
〔上記除き〕	96億	5,533万円

## (充当財源)

・ 地方交付税		<b>20億円</b>
・ 国庫支出金	<b>194億</b>	<b>5,641万円</b>
・ 財政調整基金		<b>71億円</b>
	(R⑥未残高見込)	66億円
	(地震前の残高)	144億円
・ 県債	<b>265億</b>	<b>5,500万円</b>
・ 諸収入等	<b>190億</b>	<b>9,204万円</b>

債務負担行為 58億 4,600万円

## (2) 事業会計(水道用水供給事業会計)

計上額	15億	3,000万円
-----	-----	---------

債務負担行為 11億円

## 2 事業内容

### I 令和6年能登半島地震への対応

- ・ ⑨ 創造的復興プラン(仮称)の推進 10,000 千円  
アドバイザーボード会議での進捗状況の検証、現地説明会の開催
- 1 生活の再建
  - ・ 被災住宅・宅地の再建支援
    - － ⑨ 液状化による被害を受けた宅地の復旧と住宅の傾斜修復等への支援(最大916万円)
      - ⑨被災宅地等復旧支援事業(最大766万円) 3,000,000 千円  
擁壁・地盤・宅地法面等の復旧、住宅の地盤改良・傾斜修復への支援  
(補助対象上限1,200万円、少額工事相当の50万円を控除した2/3を補助)
      - ⑩住宅耐震化促進事業(最大150万円) 46,250 千円  
被災住宅を対象とした支援メニューの拡大(⑨傾斜修復等)、  
助成枠の拡大(耐震診断(200件→300件)、耐震改修(100件→200件))
    - － ⑨ 被災住宅の宅内配管修繕の促進 160,000 千円  
地元市町以外の工業者に依頼する場合の追加費用の負担軽減
  - ・ 被災者の生活支援
    - － ⑩ 被災者の見守り、専門機関等と連携した各種支援 743,653 千円  
在宅高齢者・障害者、仮設住宅入居者等への個別訪問、  
健康相談・健康教室、介護予防支援、食生活支援、こころのケアなどの実施
    - － ⑨ 地域コミュニティの再建による被災者の孤立防止 132,000 千円  
仮設住宅や集落等における交流会やイベント開催への支援
    - － ⑨ 石川ユナイテッドと連携した被災者支援 8,000 千円  
トップスポーツチームによる避難所等でのスポーツ体験会の開催など
    - － ⑨ 仮設住宅等における通所・在宅サービスの拠点整備支援 800,000 千円  
支援が必要な高齢者等のサポートや、被災者同士の交流拠点の整備
    - － ⑨ 保育所等や放課後児童クラブへの心理士等の派遣 7,660 千円  
保育士等へのカウンセリング、子どものこころのケアに関するセミナーの実施
    - － ⑨ 被災者データベースの機能強化 314,475 千円  
被災者に関する情報を集約し県・市町による支援に活用
    - － 広域避難者への情報発信の強化 10,000 千円  
みなし仮設・公営住宅入居者などへの支援情報の発信、  
2次避難所(ホテル・旅館)や県外での出張相談会の開催
    - － ⑨ 被災地における介護・福祉人材の確保支援 860,000 千円  
介護事業所等の職員確保に要するかかり増し経費の支援
    - － ⑨ 最寄りの分娩取扱施設までの移動に時間がかかる妊婦への支援 43,168 千円  
出産時の交通費、出産に備えたホテル等の事前宿泊費(国制度)、奥能登の  
妊婦を対象とする七尾市内の病院等での事前宿泊費(県事業)の助成
    - － ⑨ 在宅人工呼吸器装着者の一時入院先の確保 5,000 千円  
災害時における避難入院先の調整を行うコーディネーターの設置など

- ・ 様々な主体による被災者支援
  - － ⑧ 能登の祭りの再開支援(文化振興基金) 50,000 千円  
開催経費や用具の修理・新調等への助成(3年間で最大150万円)
  - － ⑧ 地域コミュニティの再建による被災者の孤立防止(再掲) 132,000 千円
  - － 県内高等教育機関の地域貢献による地域活性化の推進 3,000 千円  
地域課題の解決に取り組むゼミナール等への支援  
(⑧能登の復興や被災者支援に向けた活動を支援する「復興課題枠」の創設)
  - － ⑧ 「いしかわサテライトキャンパス」の推進 3,000 千円  
災害ボランティアとして能登を訪れる学生と地域住民等との交流促進
  - － ⑧ 里山里海の資源を活用した事業再建・地域再生支援(いしかわ里山振興ファンド) 40,000 千円  
被災した農事組合法人等を対象とした生産再開への支援、  
地震被害を受けた資源の維持・修復の取り組みへの支援(上限50万円)
- ・ 被災児童生徒への支援
  - － 被災児童生徒の学びの確保 79,294 千円  
通学困難となった児童生徒のためのスクールバスの運行、  
被災した私立専修学校に通う低所得世帯の授業料・入学金の軽減、  
家計急変世帯の児童生徒に対する学用品等の支給(市町事業)
  - － ⑧ 被災した県立高等学校の部活動支援 6,400 千円  
休日に金沢等で部活動を実施するための移動費への支援
  - － ⑧ 被災地の子どもたちの自然体験活動の充実 3,000 千円  
ハイキングや地引網体験等のプログラムの実施
- ・ 支援体制や支援者受入環境の整備
  - － ⑧ 官民連携した被災地の支援体制整備 3,000 千円  
民間団体等と連携し、被災地のニーズに応じたきめ細かな支援を行う  
「能登官民連携復興センター(仮称)」の設立に向けた準備
  - － ⑧ のと里山空港における仮設飲食エリアの整備 500,000 千円  
被災した飲食事業者による運営(中小企業基盤整備機構10/10)
  - － ⑧ 被災古民家を活用した支援者宿泊施設の整備支援 60,000 千円  
将来の活用も見据えた被災古民家の修繕への支援
- ・ 被災地における地域公共交通の確保
  - － ⑧ 能登地域における地域公共交通計画の策定 8,000 千円  
市町や交通事業者等と連携した持続可能な地域公共交通の在り方の検討

## 2 生業の再建

- ・ 中小企業等への支援
  - － ⑧ 被災事業者の営業再開支援 1,000,000 千円  
早期再開に向けた仮設施設整備に対する支援(最大300万円)
  - － ⑧ 被災事業者の事業継続支援 460,000 千円  
施設・設備の修繕等に対する支援の拡充  
(小規模事業者に対する持続化補助金への上乗せ、200万円→300万円)

- ⑧ 被災酒蔵の事業継続支援 30,000 千円  
被災酒蔵を受け入れ共同醸造を行う酒蔵に対する支援など
- ⑧ 再建に長期間を要する被災事業者の資金繰り支援 融資枠 50 億円  
長期(15年以内)かつ初期の返済額を抑えた融資制度の創設
- 被災事業者の雇用維持・人材確保、被災者の就労支援 189,100 千円  
⑧ ILAC能登の設置(奥能登行政センター内)、  
⑧ 被災地の求人・求職のマッチングに向けた業務の切り出しに対する支援、  
⑧ 在籍型出向の促進に向けた準備費用に対する支援、  
⑧ 従業員宿舎の確保に向けた賃貸物件の借り上げや修繕に対する支援
- ・ 農林漁業者への支援
  - ⑧ 機械・施設等の修繕・再取得に対する支援(事業者負担1/10) 819,294 千円  
木材加工設備、漁船など
  - ⑧ 畜舎の復旧に対する支援 359,000 千円  
規模の拡大など畜舎の機能強化に対する支援
  - ⑧ 畜舎の立地基盤の整備に対する支援 45,000 千円  
山地等に立地する畜舎用地の整地費用に対する県独自の支援(1/2)
  - ⑧ 営農再開に向けた環境整備に対する支援(事業者負担1/3) 25,000 千円  
今年の水稲等の作付けが困難な農地に対する地力増進作物の作付支援
  - ⑧ 農地の引き受けに取り組む担い手への支援(いしかわ農業参入支援ファンド) 56,000 千円  
生産コストの増加等が見込まれる能登6市町での震災特例制度の創設  
(米、麦・大豆:50万円→70万円、野菜・果樹:150万円→210万円)
  - ⑧ 畜産農家の配合飼料の購入に対する支援 203,074 千円  
価格高騰分に対する県独自の支援(価格高騰分の1/2)
  - ⑧ 漁業者への応急支援(事業者負担1/2) 92,500 千円  
遠隔地から調達する鮮度保持用の氷や燃油の運送費支援
  - ⑧ 里山里海の資源を活用した事業再建・地域再生支援(いしかわ里山振興ファンド)(再掲) 40,000 千円
- ・ 県産品の消費拡大
  - ⑧ 応援消費おねがいプロジェクトの推進(一部再掲) 105,000 千円  
能登産品の消費拡大や今後の誘客促進に向けた県内外での復興応援  
イベント、戦略的なメディアプロモーションの実施
  - ⑧ 伝統的工芸品月間国民会議全国大会に合わせた能登の伝統工芸や食文化の魅力発信 25,000 千円  
金沢駅での被災事業者による伝統的工芸品の展示即売会、  
金沢市内等のホテルでの被災産地の器や食材を使用したメニュー提供、  
七尾市内での能登の料理人を核とした食文化の魅力発信イベントの開催
  - ⑧ クルーズ船での能登産品の販売促進 1,000 千円  
船内での伝統的工芸品や食品のPR、クルーズターミナル等での販売
- ・ 誘客の促進
  - ⑧ 能登各地の復興過程や誘客再開状況を発信するイベントの開催(再掲) 20,000 千円
  - ⑧ のとじま水族館の再開に向けた生きもの確保への支援 25,000 千円

### 3 災害復旧等

- ・ 公共施設の復旧
  - － ④ 県水送水管の耐震化(2系統化)の前倒し(R14完成→R12完成) 1,500,000 千円
  - － 農業集落排水施設 3,659,000 千円
  - － 農林水産業施設(農地、林地など) 1,552,545 千円
    - うち国の権限代行による復旧 735,164 千円
      - 農地海岸(輪島市、穴水町、七尾市)
  - － 受託による市町管理施設の復旧促進 債務を含め 14,788,872 千円
    - ツインブリッジのと(中能登農道橋)、白米千枚田、ため池など(約250箇所)
  - － 県立学校 5,132,575 千円
  - － 私立学校 1,288,098 千円
  - － 社会福祉施設(高齢者施設、障害者施設、救護施設) 164,632 千円
  - － 庁舎、県民利用施設 1,703,647 千円
    - 輪島漆芸技術研修所の施設修繕・仮設寄宿舍の整備 など
  - － 県営住宅 債務を含め 725,594 千円
  - － 自然公園施設 188,000 千円
- ・ 災害対応力の強化
  - － ④ 地震被害想定の見直し 84,000 千円
    - 今回の地震の震源断層の追加、被害想定項目(宅地液状化被害)の追加など
  - － ⑤ 能登半島地震における初動対応や応急対策の検証 47,000 千円
    - 広域避難や孤立集落対策など震災の特徴を踏まえた対応の検証、
    - 関係機関や有識者の意見も踏まえた課題の整理、
    - 災害対応力向上に向けた改善策の検討
  - － ⑥ 能登半島地震デジタルアーカイブの構築 35,000 千円
    - 被害の状況や復旧・復興に関する写真・映像等の資料を収集しアーカイブ化
  - － 被災地の治安対策に必要な資機材等の導入 157,533 千円
    - 被災地用防犯カメラの運用、出勤服の更新など
- ・ 復旧・復興を支える職員体制の強化
  - ⑦ 事務職や土木職などの任期付職員の募集・任用(170人程度)
  - (県職員定数条例の改正)

## II 成長戦略の実現に向けた諸施策

- ・ ⑨ 石川県成長戦略「ミライカイギ」の開催 2,000 千円  
成長戦略の実効性向上に向けた様々な分野の方々との意見交換の実施

### 1 新たな時代を捉え飛躍・成長する産業づくり

- ・ 産業のDX・GXの推進
  - － ⑨ デジタル活用ものづくり支援センターの開設(工業試験場内) 60,000 千円  
デジタルシミュレーション技術やロボット導入に向けた人材育成、  
企業のDX・GXの普及啓発を一体的に推進する拠点の設置
  - － GXに向けた創エネ・蓄エネ分野の研究開発促進 100,000 千円  
工業試験場や県内大学における研究開発の成果の県内企業への還元、  
事業化の後押し
- ・ 産業を支える人材の確保・育成
  - － 副業等人材の活用 11,300 千円  
⑩企業の経営課題に対応した専門人材とのマッチングの拡大(50→100件)
  - － 外国人材の活用 16,000 千円  
⑩「外国人材活用ワンストップセンター」の設置(ILAC内)、  
⑩企業が抱える課題に応じた行政書士等の専門家による伴走支援など
  - － ⑨「いしかわサテライトキャンパス」の推進 5,000 千円  
県外学生に対する地元企業へのインターンシップの参加促進
  - － ⑨北陸三県と経済団体連携による北陸合同企業説明会の開催 2,000 千円  
北陸に在学する学生に対する地域企業の魅力のPR
  - － ⑨金沢産業技術専門校の建て替えに向けた基本構想の策定 8,000 千円
- ・ 新事業・新産業の創出
  - － スタートアップ創出の基盤構築 7,000 千円  
⑩民間コワーキングスペースを活用した交流拠点の形成など
- ・ 国内外への販路拡大・魅力発信
  - － 食品・伝統的工芸品の輸出拡大 19,750 千円  
⑩フランスでの試行的なアンテナショップの設置、  
⑩北陸三県で連携したフランス、シンガポールでの共同PR、  
⑩京都府と連携した香港高級百貨店でのフェア開催、  
⑩欧州のバイヤーを招へいした商談会の開催など
  - － ⑨競争力強化に向けた企業のブランド化 5,000 千円  
ブランディング手法を学ぶワークショップの開催
- ・ 企業等の戦略的誘致
  - － 企業誘致を通じた魅力的な雇用の場の創出  
⑩IT・コンテンツ企業立地促進補助金の創設

### 2 収益力の高い農林水産業と次世代につなぐ農山漁村づくり

- ・ 農業生産構造の強化
  - － 農業を担う多様な人材の確保・育成 3,000 千円  
農福連携を推進する技術支援者の育成、農業法人向けセミナーの開催

- 園芸品目の高温対策栽培体系への転換支援 2,050 千円  
遮熱や土壌改良のための新資材や高温耐性品種導入の実証への支援
- ⑧ 農地の引き受けに取り組む担い手への支援(いしかわ農業参入支援ファンド)(再掲) 56,000 千円
- ・ 持続可能な農業・畜産の体制づくり
  - 環境保全型農業の推進 2,938 千円  
化学肥料・農薬の削減と省力化を組み合わせた水稻栽培の実証への支援
  - ⑧ 畜産農家の配合飼料の購入に対する支援(再掲) 203,074 千円
- ・ 農林水産物のブランド化の推進や里山里海地域の振興
  - 能登牛のブランド力強化 6,900 千円  
首都圏でのプロモーション、有名レストランの料理人の招へいなど
  - 世界農業遺産「能登の里山里海」の魅力発信 10,700 千円  
世界農業遺産他認定地域と連携した共同PRイベントの実施など
  - ⑧ 里山里海の資源を活用した事業再建・地域再生支援(いしかわり山振興ファンド)(再掲) 40,000 千円
- ・ 県産材の生産・利用拡大による林業の発展と木材産業の体制強化
  - ⑧ 住宅の復興需要を見据えた県産材の利用促進 2,000 千円  
県産材の需要と供給のマッチングを図る相談窓口の開設、利用促進PRなど
- ・ 持続性のある水産業の実現
  - 県産魚の需要拡大 8,000 千円  
⑧旬の県産魚を使用した飲食店での共通フェアの開催、  
⑧フェアで提供する県産魚の取扱店の共通ロゴマーク作成など

### 3 個性と魅力にあふれる交流盛んな地域づくり

- ・ 個性と厚みのある文化の創造と発展
  - ⑧ いしかわ県民文化振興基金の拡充(120億円→200億円) 8,000,000 千円  
⑧能登の祭りの再開支援(再掲)、⑧市町・企業の文化活動への支援、  
⑧いしかわ舞台芸術祭(仮称)の開催、⑧いしかわ秋の芸術祭(仮称)の開催、  
⑧いしかわ障害者アート展(仮称)の開催など
  - 最先端の映像技術を活用した文化資源の魅力発信(県立美術館) 8,340 千円  
⑧前田育徳会所蔵の国宝 太刀「大典太光世」をVR映像により紹介
  - 茶道・華道等の石川の伝統文化調査 3,000 千円  
本県の茶道・華道団体・教室の活動実態調査
  - ⑧ 京都府と連携した文化遺産の保存・活用の推進 500 千円  
美術館・博物館学芸員の相互派遣研修、文化財修復技術者の交流会の実施
- ・ スポーツを通じた活力の創造
  - 誰もがスポーツに親しむ環境づくりとスポーツの裾野拡大 17,100 千円  
⑧日本オリンピック委員会と連携したシンポジウムの開催、  
⑧パラスポーツ向け能力測定会の開催、⑧生涯スポーツ等の普及支援、  
⑧南加賀、能登でのアーバンスポーツ体験イベントの開催
  - ⑧ 日本スポーツマスタース2026の開催準備 1,000 千円  
準備委員会の立ち上げ

- いしかわ総合スポーツセンターの利便性向上 37,000 千円
  - ⑧電子会員システムの導入、キャッシュレス化
- ・ 選ばれ続ける観光地としてのブランド力の強化
  - 高付加価値旅行者の誘客強化 17,000 千円
    - ⑧大阪・関西万博を契機としたパビリオン出展企業担当者の招へい、
    - ⑧インセンティブツアー向け体験プログラムの造成など
  - ⑧ 観光産業の再生に向けた課題解決支援 3,000 千円
    - 先進事例を学ぶセミナーの実施など
  - ⑧「温泉文化」のユネスコ無形文化遺産登録に向けた機運醸成 1,000 千円
    - 「温泉文化」を発信するシンポジウムの開催
- ・ 交流人口の拡大に資する陸・海・空の交流基盤の更なる充実
  - のと鉄道に対する沿線市町と連携した支援 182,000 千円
    - ⑧安全運行対策のための基金の追加造成(R6～R8の3年間で造成)
  - ⑧ 能登地域における地域公共交通計画の策定(再掲) 8,000 千円
  - ⑧ 金沢港港湾計画の改訂 103,000 千円
    - コンテナ船の大型化への対応や能登半島地震を踏まえた施設の強靱化等の実現に向けた改訂
  - 金沢港の貨物拠点としての利用促進 2,000 千円
    - ⑧輸出入用コンテナの複数企業共用による輸送効率化の検討
  - 小松空港国際線の利用促進 5,000 千円
    - ⑧就航先の観光協会等と連携した修学旅行PRセミナーの開催、国際交流団体への助成
- ・ 個性豊かな地域づくり
  - 金沢城二の丸御殿の復元整備 債務を含め 1,650,687 千円
    - 「表向」主要部の第1期整備(⑧工事着手)
  - ⑧ 金沢城デジタルスタンプラリーの実施 5,000 千円
    - 園内の見所をつなぐコース設定やVR映像による案内・歴史解説など
  - ⑧ 兼六園デジタルアーカイブの構築 18,000 千円
    - 一般開放150周年を契機とした所蔵資料や映像の保存・ウェブ公開
  - 森林公園開園50周年記念イベントの開催 27,000 千円
    - 野外ライブや食イベント、プロモーション動画の制作など
  - ⑧ 木場潟公園東園地の未整備区域の調査・検討 3,000 千円
    - 利用者ニーズの把握や新たな魅力となる施設の内容・規模等の調査
  - 市街地再開発事業への支援(⑧片町地区) 16,000 千円
  - 西部緑地公園の再整備に向けた事業手法の調査・検討 3,000 千円
- ・ 世界に開かれた国際交流の推進
  - 大阪・関西万博を契機とした国際文化交流の推進 25,000 千円
    - ⑧本県の魅力である「食文化」と「祭り」の催事出展に向けた実施計画の作成



#### 4 石川の未来を切り拓く人づくり

- ・ 次世代を担う人材の育成
  - － 県立高等学校における情報・理数教育の推進 93,000 千円  
ICT機器の導入など
  - － GIGAスクール構想の推進 10,411 千円  
小・中学校段階の1人1台端末の計画的な更新
  - － 門前高等学校生徒寮の運営支援 18,000 千円
  - － ⑧ 金沢西高等学校第2グラウンドの移設(基本・実施設計) 30,000 千円  
校舎隣接地への移設による教育環境の向上
  - － 教員確保対策の充実 2,000 千円  
⑧潜在教員の掘り起こしに向けた説明会等の実施
  - － 教職員の多忙化改善の推進 30,539 千円  
⑧教頭を補佐する教頭マネジメント支援員のモデル配置
  - － 私立専修学校の教育環境の充実 2,100 千円  
⑧実践的・専門的な職業教育課程の実施への支援
- ・ 地域の知の拠点たる高等教育機関と連携した「学都石川」の発展
  - － ⑧ 県立大学体育館の建て替え(基本設計) 26,000 千円
  - － 看護大学におけるデジタル技術を活用した教育環境の充実 49,400 千円  
医療用VR機器等の導入
  - － ⑧ 「いしかわサテライトキャンパス」の推進(一部再掲) 11,000 千円  
学生によるフィールドワークの実施など
  - － 県内高等教育機関の地域貢献による地域活性化の推進(再掲) 3,000 千円

#### 5 温もりのある社会づくり

- ・ 安心して子どもを生み育てることができる環境の充実
  - － ⑧ いしかわエンゼルプランの改定 7,000 千円  
県民意識調査の実施など
  - － 結婚に向け出会いの機会を提供する「あいきゅん」の活用促進 1,500 千円  
⑧縁結びマッチング会員のコミュニケーションスキル等向上セミナーの開催
  - － 社会全体での子育て応援に向けた企業の取り組みの推進 1,500 千円  
⑧先駆的な取り組みを実施する子育て応援企業の事例紹介セミナーの開催
  - － ⑧ 子どものこころの専門医の養成 31,500 千円  
児童精神科の専門医を養成する寄附講座の設置(金沢大学)
- ・ 全ての県民への必要な医療や福祉の提供
  - － ⑧ 社会福祉会館の移転建て替え(一部再掲) 41,000 千円  
基本構想の策定、  
移転先となる金沢西高等学校第2グラウンドの移設(基本・実施設計)
  - － ⑧ 能登北部保健福祉センターの移転建て替えに向けた基本計画の策定 4,000 千円
  - － 県立病院の医療提供体制の充実  
⑧中央病院及びこころの病院の医師・看護師等の増員(150人程度)  
(県職員定数条例の改正)

- ⑧ いしかわ脳卒中・心臓病等総合支援センターの運営支援 7,000 千円  
患者・家族等からの相談対応、医療従事者研修の実施(金沢大学附属病院)
- ⑧ 最寄りの分娩取扱施設までの移動にかかる妊婦への支援(再掲) 43,168 千円
- ⑧ 在宅人工呼吸器装着者の一時入院先の確保(再掲) 5,000 千円
- 看護大学におけるデジタル技術を活用した教育環境の充実(再掲) 49,400 千円
- ・ 男女が共に活躍できる社会の実現
  - ⑧ 生活困窮や性暴力・性犯罪被害など困難な問題を抱える女性に対する相談体制の充実 15,000 千円  
SNSでの相談、県内各地での交流会・相談会の実施など

## 6 安全・安心かつ持続可能な地域づくり

- ・ 災害に負けない強靱な県土づくり
  - 豪雨災害を踏まえた流域治水の本格的な実践
    - 抜本的な治水対策である河川改修等の促進 943,655 千円  
若山川、御祓川、米町川、犀川、西川、前川、動橋川、津幡川、鍋谷川など
    - 砂防地すべり・治山対策、森林整備 1,561,736 千円
  - 緊急輸送道路等の整備 債務を含め 5,288,651 千円  
能越自動車道(輪島道路、田鶴浜七尾道路)、  
のと里山海道4車線化  
(柳田IC～上棚矢駄IC間、上棚矢駄IC～徳田大津JCT間)、  
金沢外環状道路 海側幹線(金沢市大河端町～福久町間、今町～鞍月間)、  
加賀海浜産業道路(白山市松本町～川北町橋間、小松市城南町～村松町間)、  
⑧国道415号(羽咋市神子原町)、⑧国道359号(金沢市堅田町～吉原町間)、  
⑧倉谷土清水線(金沢市辰巳町～末町間)、  
⑧金沢小松線(白山市村井町～宮丸町間)など
  - 海岸侵食対策 278,270 千円  
増穂浦海岸、押水羽咋海岸、七塚海岸、金沢海岸
  - 砂防地すべり・急傾斜地崩壊対策(一部再掲) 1,801,201 千円  
小松市定者谷川など
  - ⑧ 県水送水管の耐震化(2系統化)の前倒し(R14完成→R12完成)(再掲) 1,500,000 千円
- ・ 自助・共助による地域防災力の向上
  - ⑧ 消防団員活動の理解促進と団員確保に向けた取り組み 1,500 千円  
包括連携協定締結企業と連携したPR、女性消防団活性化研修会の開催など
- ・ 自然と人とが共生できる社会づくり
  - トキの放鳥に向けた取り組みの推進 46,300 千円  
⑧トキ放鳥推進モデル地区の取り組みの促進(江、水張水田等の設置支援)、  
⑧園児等向け・高校生向け環境教育の充実、ブランド化に向けた検討など

- いしかわ動物愛護センターのドッグランの供用開始(7月下旬)  
 (共同使用部分) 1頭1時間につき300円  
 (専用使用部分) 5頭以下1時間につき1,000円(5頭超は1頭につき300円加算)
- 生物多様性戦略ビジョンの改定 10,000 千円

## 7 デジタル活用の推進

- デジタル活用の基盤整備
    - ⑨ 被災者データベースの機能強化(再掲) 314,475 千円
  - 社会全体のDX推進  
(産業のDX推進)
    - ⑨ デジタル活用ものづくり支援センターの開設(工業試験場内)(再掲) 60,000 千円
  - (暮らしのDX推進)
    - ⑨ 能登半島地震デジタルアーカイブの構築(再掲) 35,000 千円
      - ⑨ 兼六園デジタルアーカイブの構築(再掲) 18,000 千円
      - 最先端の映像技術を活用した文化資源の魅力発信(県立美術館)(再掲) 8,340 千円
      - いしかわ総合スポーツセンターの利便性向上(再掲) 37,000 千円
      - 県立高等学校における情報・理数教育の推進(再掲) 93,000 千円
      - GIGAスクール構想の推進(再掲) 10,411 千円
      - 看護大学におけるデジタル技術を活用した教育環境の充実(再掲) 49,400 千円

## 8 カーボンニュートラルの推進

- ⑨ 事業所などの建物のZEB化に向けた支援 5,000 千円  
 先行事例等を紹介するセミナー、専門家の派遣
  - ⑨ 能登における電気自動車等の充電環境の充実 1,000 千円  
 充電時間の短い高規格充電設備への更新等の検討
  - ⑨ デジタル活用ものづくり支援センターの開設(工業試験場内)(再掲) 60,000 千円
  - GXに向けた創エネ・蓄エネ分野の研究開発促進(再掲) 100,000 千円